

2/14・15 「動いて、考えて、また動く」ゆめ授業

陸上 400m走の日本記録保持者で3度の五輪出場経験をもつ高野進先生の体験談が、小学4年生の国語の教科書に載っています。その高野先生による特別授業が市内7小学校の4年生を対象に行われました。先生からは早く走るための脚や腕の使い方、うまくいかなくても工夫する大切さなどが熱く伝えられました。



氷見小学校では氷見・橋・禎瑞小の、また吉岡小学校では吉岡・三芳・楠河・庄内小の児童が授業を受けました。



2/16 男女 共同参画 セミナー



仕事・家庭の両立で西条をもと元気に!

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）推進について考えるセミナーが、㈱伊予鉄高島屋総務部の真柴博年課長とNPO法人ワークライフ・コラボの堀田真奈代表理事をお迎えして開催されました。お二人からは、仕事と家庭の両立支援に取り組む企業の事例や体験談などの紹介に併せて問題提起もなされました。

2/17 ボールゲームフェスタ in 西条

10人の五輪元日本代表選手らによるご指導の下、小学生を対象としたボールを使ったスポーツの体験イベントや、伸び伸びと体を動かすことの楽しさや心地よさを味わわせることを目的とした指導者・保護者向けの講義と実技指導などが行われ、子どもたちを取り巻くスポーツ環境の充実が図られた1日となりました。



ハレボールバスケットボール、ハンドボールラケットサルに挑戦!



3/4 西条食材 ランチ提案試食会



西条食材の活かし方を勝負シェフが実演

「西条食材の魅力を再発見! 今どきのランチ事情を学ぼう」をテーマに、地元飲食店等を対象とした試食会を開催しました。参加者は、大阪の人気洋食店オーナーシェフ勝井景介氏によるランチ提案やフードコラムニスト門上武司氏のアドバイスを受け、西条食材の魅力発信などについて活発に意見交換をしました。

まちのわだい Camera Spot



3/2・3 多くの 銘椿 に春の訪れを感じる 椿一輪展



椿ハウスの内の椿の花もちょと見ごろとなっていました



愛媛・小松つばき会主催の椿一輪展は、穏やかな陽光に誘われた多くの人で今年もにぎわいました。会員の皆さんが丹精を込めて育てた一輪挿しや鉢物が、来場者の目を楽しませるとともに、恒例の椿カレンダーの無料配布や、初めての試みの椿油の販売も大好評でした。多くの銘椿に春の訪れを感じた週末でした。

3/3 ウグイスの声に春の訪れを感じる 梅まつり



お母さんのカメラにはいポーズ



この日、紅白の梅の花が咲き競う市民の森を訪れたのは2600人も皆さん。頬を吹き抜ける風には少し冷たさが残ったものの好天に恵まれ、お茶席や温かいお餅・しょうが湯でのおもてなしには、午前中から長い行列ができていました。春の足音を感じながら、梅林を背に記念写真を撮る人の姿も多く見られました。

3/3 市民大学 卒業記念 講演会



自由に表現できる俳句の魅力を紹介

市民大学講座で規定単位を修得した7人の受講生の卒業式が行われ、学長の青野市長が代表者に卒業証書を授与しました。続く講演会では、「100年俳句計画～俳句を知らば世界が変わる～」と題し、松山市在住の俳人・夏井いつき先生から、俳句の作り方や楽しみ方についてユーモアを交えたお話がなされました。